

# 佐賀両高だより

URL <https://www.education.saga.jp/hp/saganishikoukou/>

学校だより第127号  
令和6年7月2日  
佐賀西高等学校  
佐賀市内一丁目4番25号  
電話番号(0952)24-4331  
発行・編集 広報研修部

## 高校総体



5月24日(金)から5月29日(水)まで、令和6年度佐賀県高等学校総合体育大会が行われました。それに先立ち、5月23日(木)に本校体育館において校旗推戴式が執り行われ、選手を激励しました。運動部の部員だけでなく、全校生徒が一丸となって試合に臨むのだという熱い気持ちが伝わる、素晴らしい壮行式となりました。

大会では、フェンシング・空手道の選手がインターハイ(全国総体)への、テニス・陸上・剣道・水泳・空手道の選手が九州大会への切符を手にするなど、多くの選手が様々な種目で素晴らしい成果を残しています。総体に出場したどの部も、会場での多くの応援を糧に全力を尽くすことができました。勝利して喜ぶ顔、負けた悔しさで涙を堪える姿、各会場で様々なドラマが繰り広げられましたが、一生懸命に勝負に挑む選手たちの姿は、感動そのものでした。

競技	種目	選手	成績
フェンシング	女子フルーレ個人	一ノ瀬 桜	第1位 インターハイ出場
テニス	男子ダブルス	川崎脩生 橋野豪志	第2位 九州大会出場
	男子団体	川崎脩生 橋野豪志 山口千尋 飯盛勇斗 池田心晴	第2位 九州大会出場
	女子シングルス	田代 祐乃	第3位 九州大会出場
	女子団体	山内結布 岡成咲 田代祐乃 諫山葵 鈴木歩果	第3位 九州大会出場
ボクシング	ライトウェルター級	片渕 薫人	第3位
バドミントン	男子団体	徳島裕剛 陣内紀哉 國谷樹 居石遙希 真木康輔 吉村拓也 三好英介 大坪知貴	ベスト4
空手道	男子団体組手	野田裕介 野中輝良 平原明 原瑛聡 丸田誠志朗	第2位 九州大会出場
空手道	男子個人組手	野田 裕介	第2位 インターハイ出場
	女子個人組手	久保田 亜依迦	第3位 九州大会出場
陸上	女子棒高跳	江越 ひかる	第1位 北九州地区予選出場
	男子400mハードル	平野 史隆	第3位 北九州地区予選出場
	男子走高跳	野田 義洋	第3位 北九州地区予選出場
	男子棒高跳	山田 叶	第4位 北九州地区予選出場
	女子走幅跳	才川 陽海	第4位 北九州地区予選出場
水泳	女子200m個人メドレー	荒金 友里菜	第3位 九州大会出場
	男子50m自由形	牧瀬 尊郁	第3位 九州大会出場
剣道	男子個人	北古賀 正一郎	ベスト8 九州大会出場

❀ 高校総体ギャラリー ❀





## 全国・九州総体出場者より

県総体を勝ち抜き、インターハイ（全国総体）や九州総体に進んだ生徒にコメントをいただきました。

### ○インターハイ

3年7組 一ノ瀬 桜

フェンシング 女子フルーレ個人

「大会に向けて」

私は小学四年生で競技を始め、約八年間続けてきました。楽しいと思うことは少なく、しんどいことが多い八年間でした。しかし、こうしてここまで私が競技を続けてこられたのはやはりどこかでこの競技が好きという気持ちがあったからだと思います。同級生の友達に試合を見てもらいたい気持ちはありますが、授業だと思うので学校から応援しててください。最後の最後まで自分の好きなフェンシングをできることに感謝して、戦い抜きたいと思います。

3年4組 野田 裕介

空手道 男子個人組手

「最初で最後のインターハイ」

僕はこの競技を小学1年生の時から続けてきました。自分の思い通りのプレーができなかった時期やコロナによる試合の中止などでなかなか練習に身が入らずやめようと思うこともありましたが、しかし、同期の励ましなどもあり最終的には最後の総体をインターハイにまで繋げることができました。高校三年間で最初で最後のインターハイなので県の代表として自分のできる最大限のプレーができるように頑張ります。

### ○九州総体

1年3組 荒金 友里菜

競泳 女子200m個人メドレー

「頑張れる理由」

1年前から、九州大会に出場し、結果を残すことを目標に練習を頑張ってきた。県大会では、個人種目だけでなく、リレーでも標準記録を突破することができた。中学生の時は、水泳部がなく、社会体育部で試合に出ているため、'佐賀西高校水泳部'として泳げることをとても嬉しく、誇りに思っている。あとは結果を出すのみ。だが、どうしても不安になってしまう。ここ1年ほど自己ベストを更新できていないからだ。試合に出るたび悔しい思いをして、何度も心が折れそうになった。そんな状況の中でも、ここまでやってこれたのは、周りからの応援があったからだと思う。私の名前を呼ぶ声や、「頑張れ!」という言葉が私の背中を押してくれた。佐賀西高校の水泳部に入部してから、私にとって応援がどれだけ心強いものか実感できるようになった。当日は、周りへの感謝と1年前からの目標を忘れずに最後まで全力で泳ぎ切りたい。

## 2年6組 牧瀬 尊郁

競泳 男子4×100mフリーリレー 男子4×100mメドレーリレー

女子4×100mフリーリレー 女子4×100mメドレーリレー

「九州大会へ」

私たち水泳部は、5月25、26日に行われた佐賀県高校総体で4つのリレー種目で、全九州高校総体の参加標準タイムを突破しました。部活では、SAGA AQUAでの水中トレーニングだけでなく、陸上トレーニングやストレッチなども精一杯やってきました。そのおかげで標準タイムを突破できたと思っています。九州大会に向けて、今部員それぞれが一生懸命に活動しています。いい結果を残せるように部員全員で、全力でがんばります。そして、YouTubeで配信があると思うので、ぜひ画面越しで応援してほしいです。

## 3年8組 平野 史隆

陸上 男子400mH (400m障害)

「次につなげる」

2024年6月15日、小学校4年生からの合計8年近くの陸上人生がいったん終わりました。終わってみれば終始緊張して、わざわざ長崎に見に来てくれた家族も苦笑するほどガチガチだったり、自分史上1番の出来だった県総体では勝っていた相手にもタイムで負けたりと、全くいい出来ではありませんでしたが、終わった後は、すがすがしい気持ちで終わることができました。そしていよいよここからは本格的に受験勉強を始めていかないとはいけず、周りとの差もとても広がっています。それでも、今までの部活で培ってきた最後の最後まであきらめずにやり抜く姿勢を持って目の前に立ちあがるどんなハードルも乗り越えて、今度こそは本番で自分の力を発揮することができるように日々勉強に励んでいきます。

## 2年2組 久保田 亜依迦

空手道 女子個人組手

「最初で最後」

今まで社会体育で空手を続けてきた私にとって「空手部」という初めてできた場所は特別です。私の苦手な技の練習にとことん付き合ってくくださった顧問の三瀬先生、いつも面白いことを見つけては、「仲良しすぎるでしょ!」と思うほど毎日私を笑わせてくれた3年生の先輩方、人数が少ない中一緒に入部してくれた同級生、若さとやる気で空手部に活気をくれた1年生。九州大会は、1年生と行く最初の、3年生の先輩方と行ける最後の大きな大会です。私を笑顔にさせてくれる人、一緒に練習を頑張ってくれる人、誰に見られても後悔のない試合をしたいと思います。

## 3年5組 野中 輝良

空手道 男子団体組手

「九州大会にむけて」

私たち空手部は四月から7人の一年生を加えて新体制として、これまでよりも一層切磋琢磨しながら練習してきました。部員が増えて、部活の雰囲気はより明るく、練習への熱意も高まったように感じられました。総体までの約二か月で一年生は凄まじい勢いで学び、技術を身につけていきました。そして、二年生は先輩としての意識が芽生え、自分に何が足りず、何をすべきかを考えながら練習していました。三年の自分たちが抜けても大丈夫だろうと思います。これまでの約二年間を振り返ると、面白かったこと、楽しかったこと、最高の思い出ばかりです。そして、これまで私たちを支えてくださった三瀬先生への感謝の気持ちでいっぱいです！九州大会では初戦で強豪東福岡高校ですが、一人ひとりが悔いの残らぬように精一杯戦ってきます！

## 3年5組 北古賀 正一郎

剣道 男子個人

「日々の成長を糧に」

部活を通して技術だけでなく、部の統率を図ったり、アドバイスを共有したりなど日々成長することが出来ました。また、県大会では一人一人が個々の課題に向き合いながらチーム一丸となって戦うことができました。九州大会では個人の戦いになり、プレッシャーも感じ、ハイレベルな戦いになると思いますが、今まで練習してきたことが出せるように頑張りたいと思います。また、これまでお世話になったすべての方々に感謝し、いい試合を見せられるように頑張ります。

\*上位入賞者一覧は生徒会体育委員会が作成しました。総体の写真の一部は写真同好会の生徒が撮りました。  
\*本校ホームページの中の「イベントギャラリー」に各行事の写真を掲載しておりますので、是非ご覧ください。  
\*学校ホームページの「お知らせ」に「年間行事予定」を掲載しています。

